

【平泉商工会】経営発達支援事業 評価シート

《評価基準》 A：目標を達成することができた（１００％以上）

B：目標を概ね達成することができた（８０～９９％）

C：目標を半分程度しか達成することができなかった（３０％～７９％）

D：目標をほとんど達成することができなかった（３０％未満）

I 経営発達支援事業の内容

事業	項目	R2年度		実績	評価	
		目標	実績		事務局	委員会
１．地域の経済動向調査に関すること	①RESASの活用	１回	１回	平泉町への都道府県別宿泊者数データを経営計画作成支援に活用した。	A	A
	①平泉町観光客入込数データの活用	４回	４回	入込数データを収集し、経営計画作成支援に活用した。	A	A
	③小規模企業景況調査の活用	１２回	１６回	毎月情報収集し、経営計画作成支援に活用した。	A	A
	④岩手県地域動向情報の活用	２回	１回	岩手県経済研究所作成データを活用し、経営計画作成支援に活用した。	C	C
２．経営状況の分析に関すること	①経営分析の実施	４０件	４２件	ネットde記帳利用者の経営分析を実施した。	A	A
	②個別相談の実施	２回	１６回	広域指導員を活用した個別相談を１２回実施した。エキスパート事業による専門家を４回活用した。	A	A
３．事業計画策定支援に関すること	①経営計画作成セミナーの開催	１回	４回	ひらいずみ創業塾の開催（４日間）	A	A
	②事業計画策定件数	３０件	３５件	持続化補助金13、経営革新2、事業承継10、働き方改革1、県補助金1、雇用調整金5、町補助3	A	A
４．事業計画策定後の実施支援に関すること	①フォローアップ対象事業者数	３０者	４０者	事業計画策定した事業者や個別相談会を受講した事業者に対しフォローアップを実施した	A	A
	②フォローアップ頻度	120回	140回	〃	A	A
	③売上増加事業者数	５者	６者	４－①のうち売上増加した事業者	A	A
５．需要動向調査に関すること	①観光動向調査結果活用事業者数	６０者	無	新型コロナウイルス感染症の影響により未実施	D	評価不能
	②エージェント調査結果活用事業者数	４５者	無	〃	D	評価不能
６．新たな需要に寄与する事業に関すること	①外国人観光客誘致商談会参加者事業者数	２者	無	新型コロナウイルス感染症の影響により未実施	D	評価不能
	② 〃 うち商談成立事業者数	１者	無	〃	D	評価不能
	③平泉朝食堂参加事業者数	１３者	無	〃	D	評価不能
	④ 〃 うち売上増加事業者数	６者	無	〃	D	評価不能